

エイアイビューライフ (A.I.Viewlife)

製品紹介資料

エイアイビューライフ株式会社

© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

会社紹介

- 商号 エイアイビューライフ株式会社
- 本店 東京都千代田区隼町2番13号US半蔵門ビル201
- 事業目的 医療・介護・福祉・健康・安全に関する機器の開発、製造、販売
医療・介護・福祉・健康・安全に関するデータサービス
- 設立 2017年4月5日
- 資本金 7500万円
- 代表者 代表取締役 安川 徹

- 製品概要 自立支援型見守りロボット [A.I.Viewlife]

- 経営理念 高齢化社会や感染症が到来している日本において看護介護を必要とする方に対して尊厳を持った**安心安全な見守り**と看護介護者への**安心安全な作業支援**を実現するための対策が求められており、ICT技術を活用したソリューションにて社会的課題の解決を目指しております。

- 採択事業 平成29年度 ロボット介護機器開発導入促進事業（日本医療研究開発機構）
平成29年度 新製品・新技術開発助成事業（東京都中小企業振興公社）
令和02年度 ロボット介護機器開発・標準化事業（日本医療研究開発機構）
令和02年度 先進的防災技術実用化支援事業（東京都中小企業振興公社）
令和03年度 ロボット介護機器開発等推進事業（日本医療研究開発機構）

- URL <https://aiview.life/>



**お部屋全体を「見える化」
接触率の低減でリスク回避！
人から人への感染リスクをコントロールします。**

**危険予兆
動作の検知・予測**

広角IRセンサーにより居室エリアやベッド周りでの危険予兆動作を検知。室内全体を見える化します。



ナースコール連動

10月1日(金) AM10:10
102号 トイレ
山田太郎(B棟)



- ・ナカヨ様
- ・ケアコム様
- ・アイホン様

**危険状態の
検知・緊急通知**

モバイル端末やナースコールへの通知が可能。施設環境を活用した通知が行えます。



**生体異常状態の
検知・緊急通知**

非接触生体センサーがベッド上の生体情報を3段階表示。生体反応が無い場合最優先レベルで通知します。



介護記録連動



- ・ほのぼのNEXT
- ・ワイズマン
- ・ケアカルテ
- ・福祉の森



© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

導入目的

●**転倒予防（事故件数の低減）**

精度高い動作検知により、早く駆けつけて介助することで、転倒事故低減できる
また、録画・履歴データを用いた転倒リスクの分析により、転倒リスク要因を
解明・対策することで転倒予防につなげる

●**夜間勤務の負荷低減（離職者の低減／人材確保）**

居室内の在室および生体確認ができることから夜勤巡回の回数を削減できる
訪室先の優先度合いを離れた場所から画面で判断できる（スマホ/iPad/PC等）

●**訪室回数の低減 → 接触回数の低減（感染リスク回避対策）**

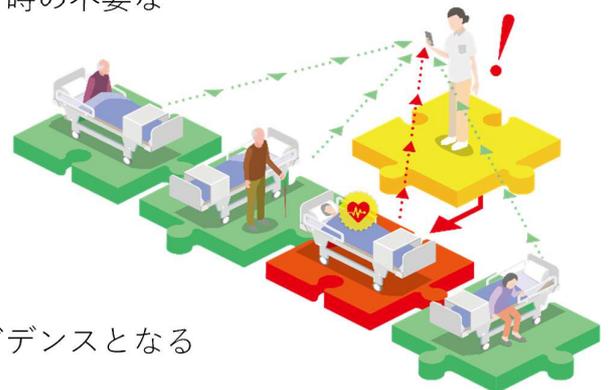
居室内全体が見えることにより、検知時や気になる時の不要な
訪室を回避できる

●**ストレス軽減**

被介護者においては、不要な訪室が回避
されることによる安心、介護者においては、
状況を把握できる安心によりストレス軽減ができる

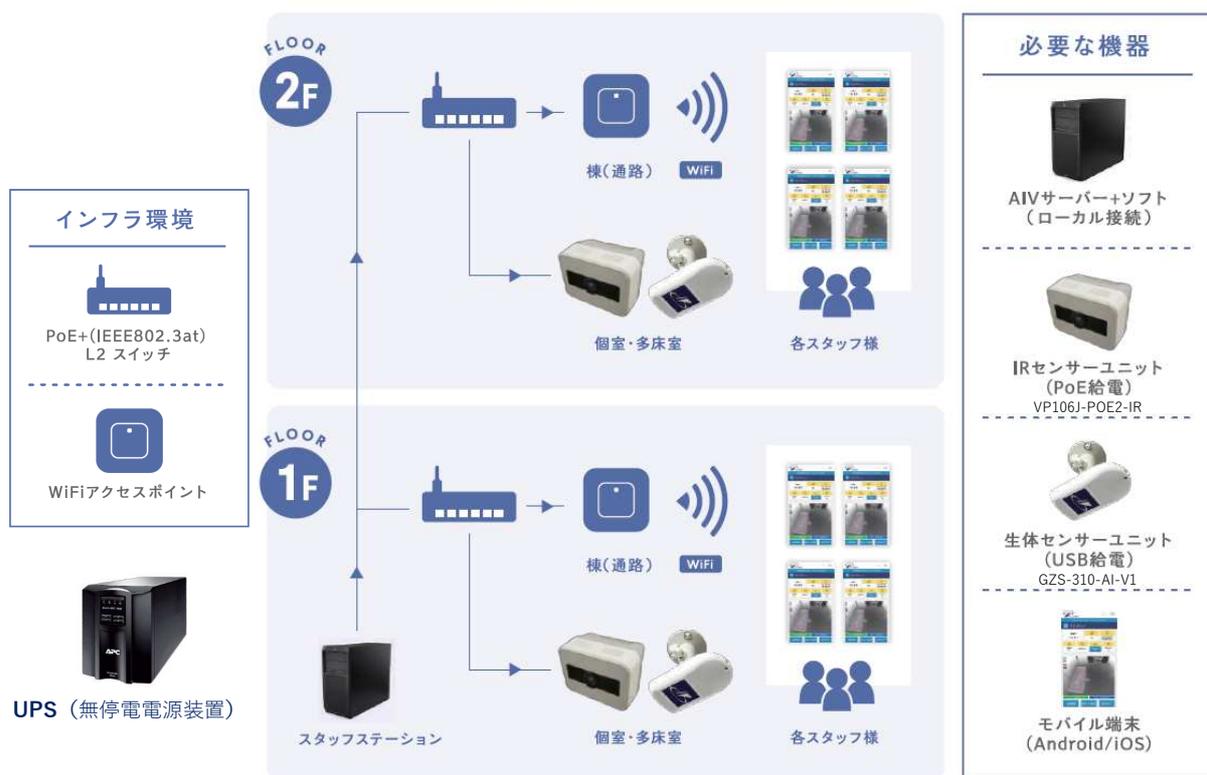
●**訴訟リスクの回避**

検知履歴情報は保存されるため、事故発生時のエビデンスとなる
また、看取りに関しては生体異常として検知される



© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

2階建て施設様のイメージのシステム構成図です。最近では、BCP(Business Continuity Plan)が義務付けられることもあり、他の施設様においても災害時対策として蓄電池（UPS）の導入が進んでいます。



© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

製品特徴：赤外線 IR TOFカメラ

広角赤外線レーザーを搭載したTOF(Time Of Flight)カメラを採用しており、TOFカメラから得られる3次元データ(X,Y,Z座標)を3次元画像処理することで精度の高い動作検知を実現します。同時に複数人の動作検知が可能です(共用スペース)。※スペック：レーザー照射距離：6m、画角：水平90度、垂直70度、スペクトル：850nm

【メリット】

①昼夜を問わず動画閲覧・動作検知ができる	○
②居室全エリアを対象に見守ることができる	○
③3次元画像処理のため動作検知の精度が高い	○
④検知発生時の確認を画像で確認・保存できる ※画像を確認した上で訪室判断ができる	○
⑤夜勤代行をシステムで行うことができる ※居室の様子を見ながら生体確認もできる	○
⑤ストレスの低減(要介護者・介護者) 見える化で訪室前確認、不要な訪室削減	○
⑥事故時のエビデンスとなる 検知履歴・常時録画が再生・保存できる	○
⑦介護スタッフの虐待抑制効果 ※履歴および常時録画は故意に削除できない	○
⑧個人情報漏洩のリスク回避 ※プライバシー保護画像でSNS拡散対策	○

【デメリット】

①直射日光による検知精度の劣化	×
②カメラ的外観イメージを与える可能性がある	△
③IRレーザーモジュールの価格	×



IRセンサー (フロントパネル2色)



距離データによるシルエット画像

© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

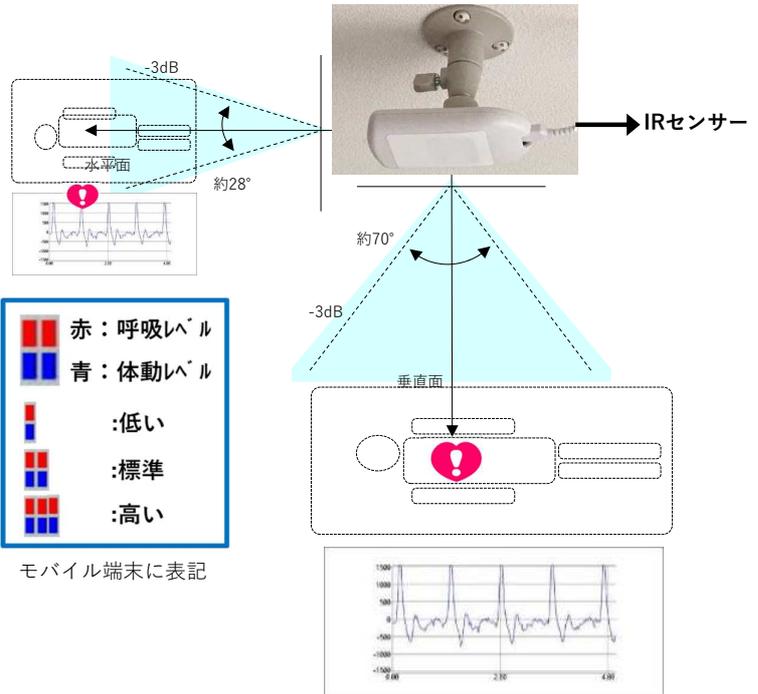
製品特徴：生体センサー

狭角24GHzマイクロ波ドップラーを使用しており、ベッド周辺のみを対象とした呼吸・体動測定ができます。周波数分離させた4チャンネル仕様のため、多床室でも使用可能です。

※スペック：電波照射距離：3m、水平：28度、垂直：70度

【メリット】

①ベッド周辺の呼吸・体動が測定できる ※端坐位、側臥位、ベッドの枕元・足元	○
②電源・ケーブルがベッド周辺に無いため安全	○
③布団等の遮蔽物の影響を受けない	○
④電波干渉を防ぐための4チャンネル仕様 ※多床室やベッドが隣り合っている個室対応	○
⑤ベッド移動後の調整が可能 ※ベッド中央を指すように角度調整する	○
⑥常時生体情報を把握できる ※夜勤代行時に必要となる	○
⑦IRセンサーとの連動にて動作検知精度が向上	○
⑦看取り時の生体異常が検知される ※ベッド近くに動作するものが無いこと	△



【デメリット】

①人以外でも動作するものに反応する ※カーテン、扇風機等	×
②ベッドとの距離が3m以上離れると反応が悪くなる	×
③介護スタッフの動作にも反応する	×

© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

多様な動作検知：昼夜モード、検知音

<必要な検知動作を選択>

検知動作の選択

	☀️	🌙	
	(昼)	(夜)	<ul style="list-style-type: none"> ・昼の検知項目にチェック <input checked="" type="checkbox"/> ・夜の検知項目にチェック <input checked="" type="checkbox"/>
起き上がり	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>例1 昼間はほぼ部屋に居ない為、昼の設定項目は生体異常のみ設定 ※職員の入室や掃除やベッドメイクでの通知を不要にできる</p> <p>例2 夜は徘徊が気になる方、起き上がり、離床、退室を設定 (+危険動作)</p> <p>★昼夜モードの時間設定はサーバー(管理者メニュー)画面より下記画面にて設定します。</p> <div style="border: 1px solid #0070C0; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">昼夜モードの設定</p> <p>昼夜モード <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効</p> <p>昼モード開始時刻 6 時 0 分</p> <p>夜モード開始時刻 17 時 0 分</p> <p style="text-align: center;">キャンセル 反映する</p> </div>
境界位	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
立位	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
離床	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ベッド転落	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ずり落ち	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
転倒	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
うずくまり	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
横たわり	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
生体異常	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
トイレ異常	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
画格外検知	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
入室	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

閉じる 登録する

項目	短いチャイム音2種+音声
起き上がり	♪ 起きていますよ
境界位	♪ ベッドサイドに座っていますよ
立位	♪! ベッドに立っていますよ
離床	♪ ベッドから歩きますよ
ベッド転落	♪! ベッドから落ちましたよ
ずり落ち	♪! ベッドから落ちましたよ
転倒	♪! 倒れましたよ
うずくまり	♪! 倒れていますよ
横たわり	♪! 倒れていますよ
生体異常	♪! 呼吸が低いですよ
トイレ異常	♪ トイレにいますよ
画格外検知	♪ 画格外にいますよ
入室	♪ 入室、入りますよ
退室	♪ 退室、出ていきますよ

※電子音の検知音設定も可能です。

情報の見える化：検知履歴

行動検知の履歴データは全て記録されており、モバイル端末またはサーバPC（モニタPCも含む）から閲覧およびエクスポートができます。※外部出力も可能です。

※ 検知履歴の保存期間は台数や検知数により増減しますが、約2ヶ月~3ヶ月分が保存され古いデータから削除されます。



【起き上がり】→【端座位】→【離床】

動作の流れが映像として記録されます。



【うづくまり】

検知の前後も映像として記録に残っているため、原因究明やエビデンスとなります。



© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

情報の見える化：常時録画

常時録画設定をされた場合、居室内のリアルタイム映像を365日24時間洩れなく自動録画されます。

※ 常時録画履歴の保存期間は台数や検知数により増減しますが、約1週間~2週間分が保存され古いデータから削除されます。

センサー録画一覧

ルーム： モニタールーム1 ベッド： ベッド9-1 センサー： 21-2-5999

録画開始日時	録画停止日時	録画時間	再生	エクスポート
2021年08月26日 11:00:10	2021年08月26日 11:00:17	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 10:30:14	2021年08月26日 11:00:16	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 10:00:13	2021年08月26日 10:30:14	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 09:30:13	2021年08月26日 10:00:14	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 09:00:13	2021年08月26日 09:30:14	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 08:30:13	2021年08月26日 09:00:14	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 08:00:13	2021年08月26日 08:30:14	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 07:30:13	2021年08月26日 08:00:14	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 07:00:13	2021年08月26日 07:30:14	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 06:30:13	2021年08月26日 07:00:14	30分02秒	再生	エクスポート
2021年08月26日 06:00:13	2021年08月26日 06:30:14	30分02秒	再生	エクスポート

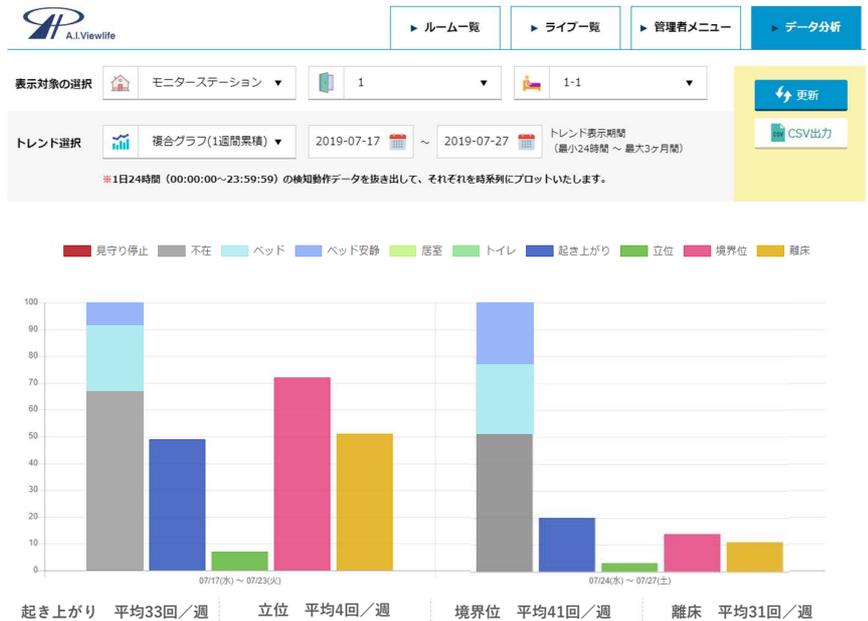
© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

生活動作における検知履歴から入居者毎の活動レベルを定量化することにより、容易に活動レベルの変化を把握することができます。

< 検知履歴一覧 (CSV) >

ルーム名	検知日時	検知動作	居室状態	対応状況
201	2019年5月15日 3:17:15	起き上がり	在室(ベッド)	
201	2019年5月15日 3:15:58	起き上がり	在室(ベッド)	済(正)
201	2019年5月14日 22:36:38	退室	在室(居室)	
201	2019年5月14日 22:35:13	入室	在室(居室)	済(正)
201	2019年5月14日 7:34:43	離床	在室(居室)	
201	2019年5月14日 7:34:08	起き上がり	在室(ベッド)	済(正)
201	2019年5月14日 7:33:41	起き上がり	在室(ベッド)	
201	2019年5月14日 1:09:43	トイレ異常	在室(トイレ)	済(正)
201	2019年5月14日 0:49:43	離床	在室(居室)	
201	2019年5月14日 0:48:22	境界位	在室(ベッド)	
201	2019年5月14日 0:47:48	起き上がり	在室(ベッド)	済(正)

< 総合グラフ (1週間累積) 画面 >

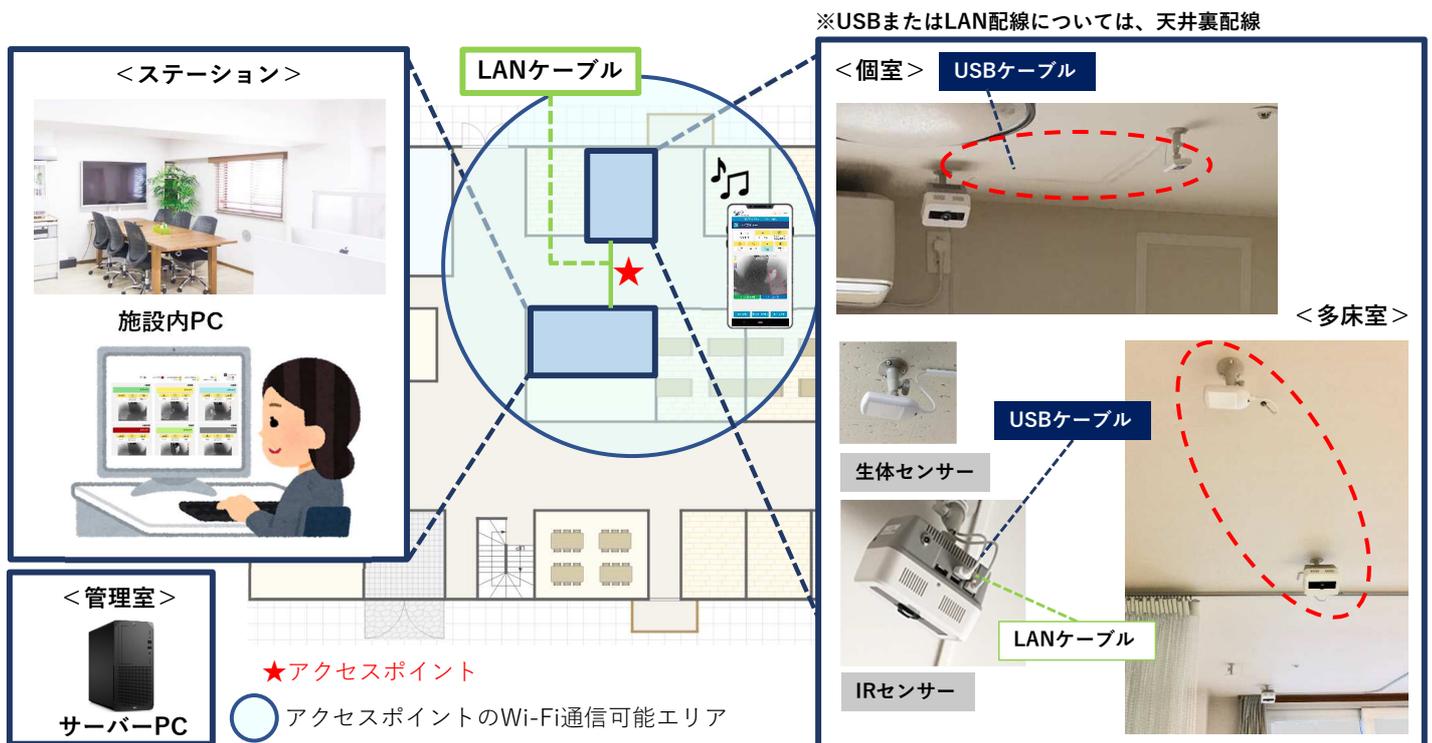


活動レベル低下の早期発見

© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

設置イメージ：全体

- LAN：各居室へLAN配線が必要です。(居室内はUSBの天井通線あり)
- Wi-Fi：Wi-Fiアクセスポイントのエリア内が通知受信可能範囲です。
※既設ネットワークも活用できます。ご相談ください。



© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

設置イメージ：取り付け

- LANケーブル：カテゴリ5e以上のケーブル使用
- USBケーブル：Type-A to microBケーブル使用
- LANプレートから生体センサー金具位置まで天井裏を通線



<LANプレート側>
 ・LANケーブルとUSBケーブルが自然に垂れ落ちて来ないようにして下さい
 ※IRセンサー設置前の状態

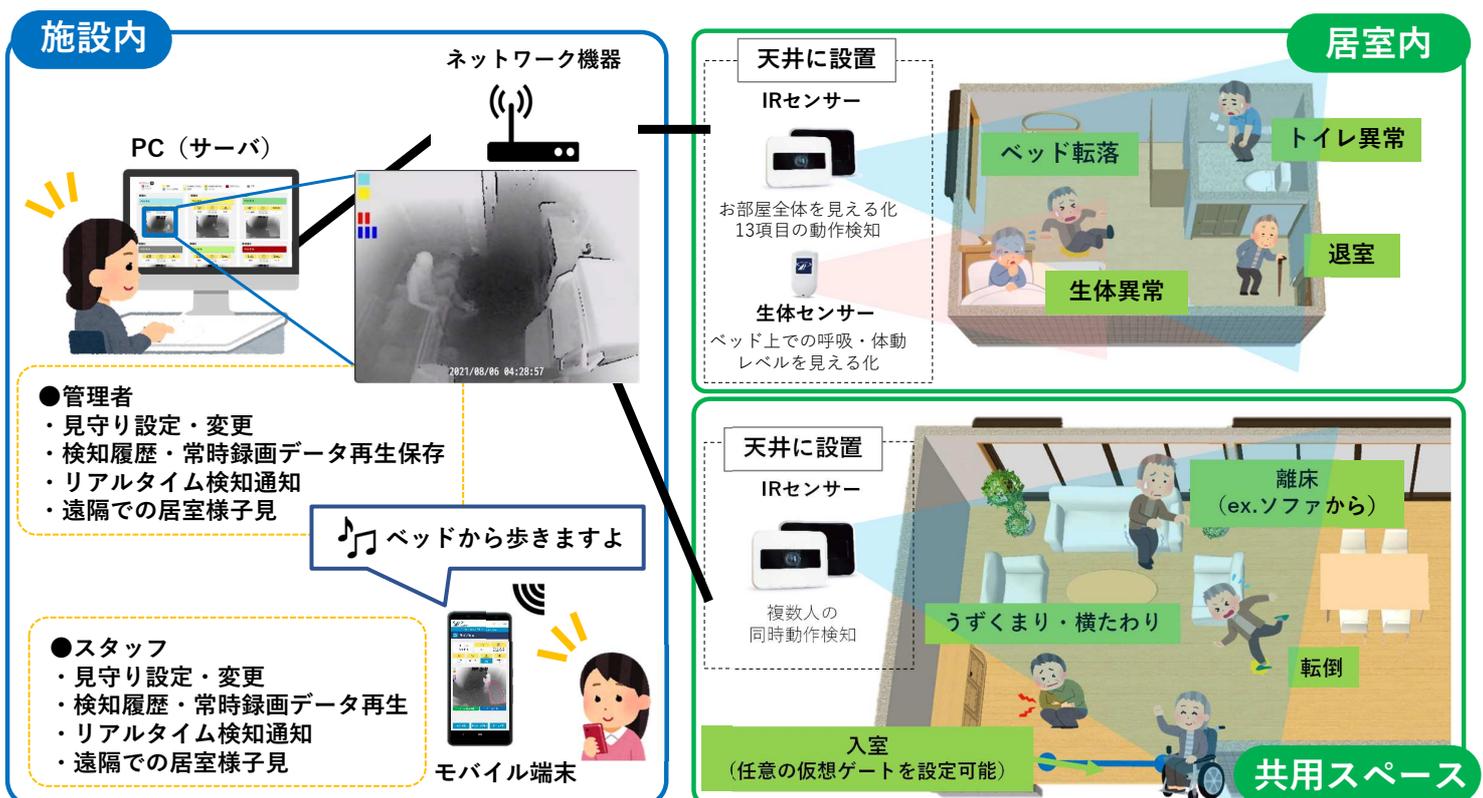
<生体センサー側>
 ・USBケーブルを通した穴とケーブルが緩まないよう、穴を塞ぐように金具を取り付けます
 ※生体センサー設置前の状態

<IRセンサー裏側>
 ・LANケーブルとUSBケーブルを接続する際USBは下段へ差し込みます
 ・突っ張らないよう適度のたるみ必要
 ※IRセンサー設置後

© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

運用イメージ（施設内：居室・共用スペース）

施設内PCとモバイル端末にて、居室と共用スペースそれぞれのリアルタイムな状況把握や他業務作業中での検知通知（画像付き：検知履歴・常時）ができるため、正しい判断にて介助ができます。

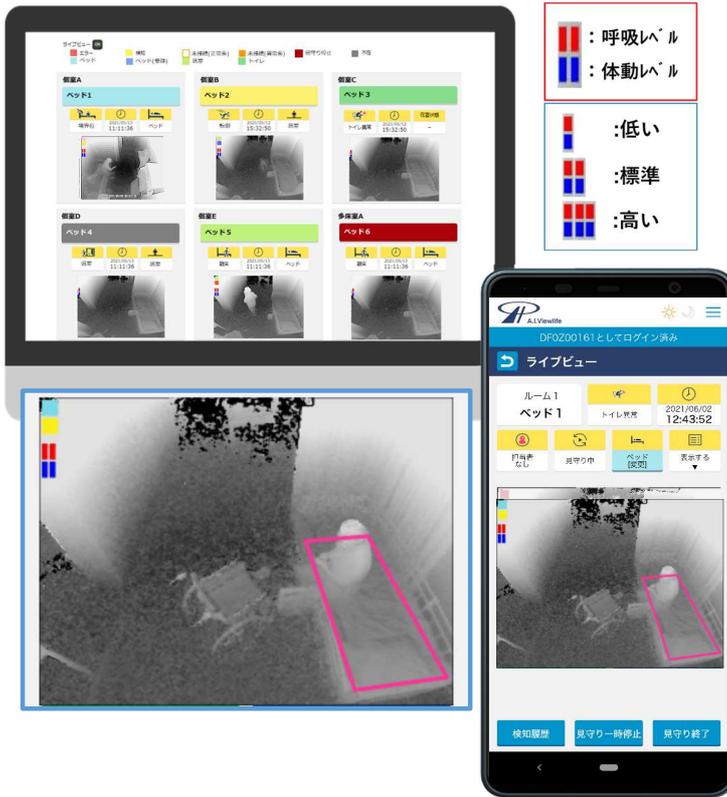


© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

STEP 01
基本編

ライブビュー画面で居室全体の様子を見る

見る



- ・好きなタイミングで様子見が可能
- ・モバイル端末でどこでも確認
- ・昼夜問わず24時間居室内が見える
- ・入室前に入居者の状態確認
- ・1画面最大6室まで一度に見える
※Webブラウザで可能
- ・呼吸レベルの見える化
- ・巡視ができる（夜勤代行）

業務の効率化、夜勤負担の軽減、
ストレス軽減（被介護者・介護者）
訪室回数の最適化（感染症対策）



〇〇さんの様子どうかな？
大丈夫かな。
ちょっとお部屋の様子を
確認してみよう。

介護職員

STEP 02
基本編

安心安全確保を実現するための検知機能

知る



- ・通知音と音声で通知するので、
他の作業中でも
各居室の状況が分かる
- ・検知の履歴を映像で確認できる
- ・検知履歴から、事故発生時の
エビデンス取得
- ・シルエット映像で、動作のみ記録
（プライバシー保護）

事故件数の低減、訴訟リスク回避
個人情報漏洩対策

項目別に通知音と音声で通知
♪ 「起きていますよ」
♪ 「転びましたよ」 他



介護職員

STEP 03 応用編

もっと使う

モバイル端末の追加で、台数増加に対応

端末名	IPアドレス	接続	切断
Web Client	192.168.1.100.20	接続	切断
TK10001040	TK10001040	接続	切断
A000006	A000006	接続	切断
TK10001012	TK10001012	接続	切断
TK10001028	TK10001028	接続	切断
20001	20001	接続	切断
20002	20002	接続	切断
20003	20003	接続	切断
20004	20004	接続	切断
20005	20005	接続	切断
20006	20006	接続	切断
TK10001077	TK10001077	接続	切断

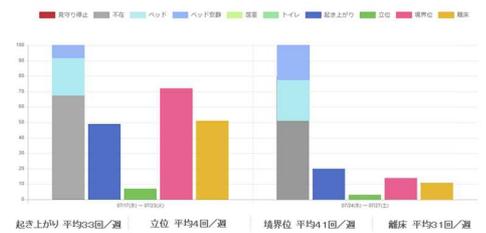
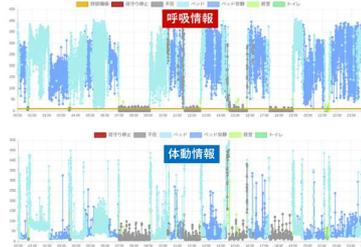
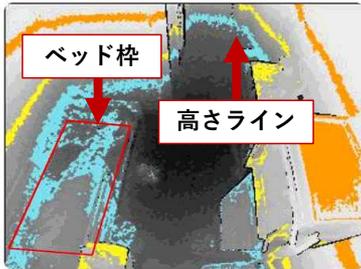


管理者

検知履歴・常時録画から、
事故経緯のエビデンス保存が可能



入居者に合わせたベッド位置調整で
より精度の高い検知へ



呼吸情報・体動情報、生活動作の統計が
ケアの質の維持・向上のための分析材料に

サポート

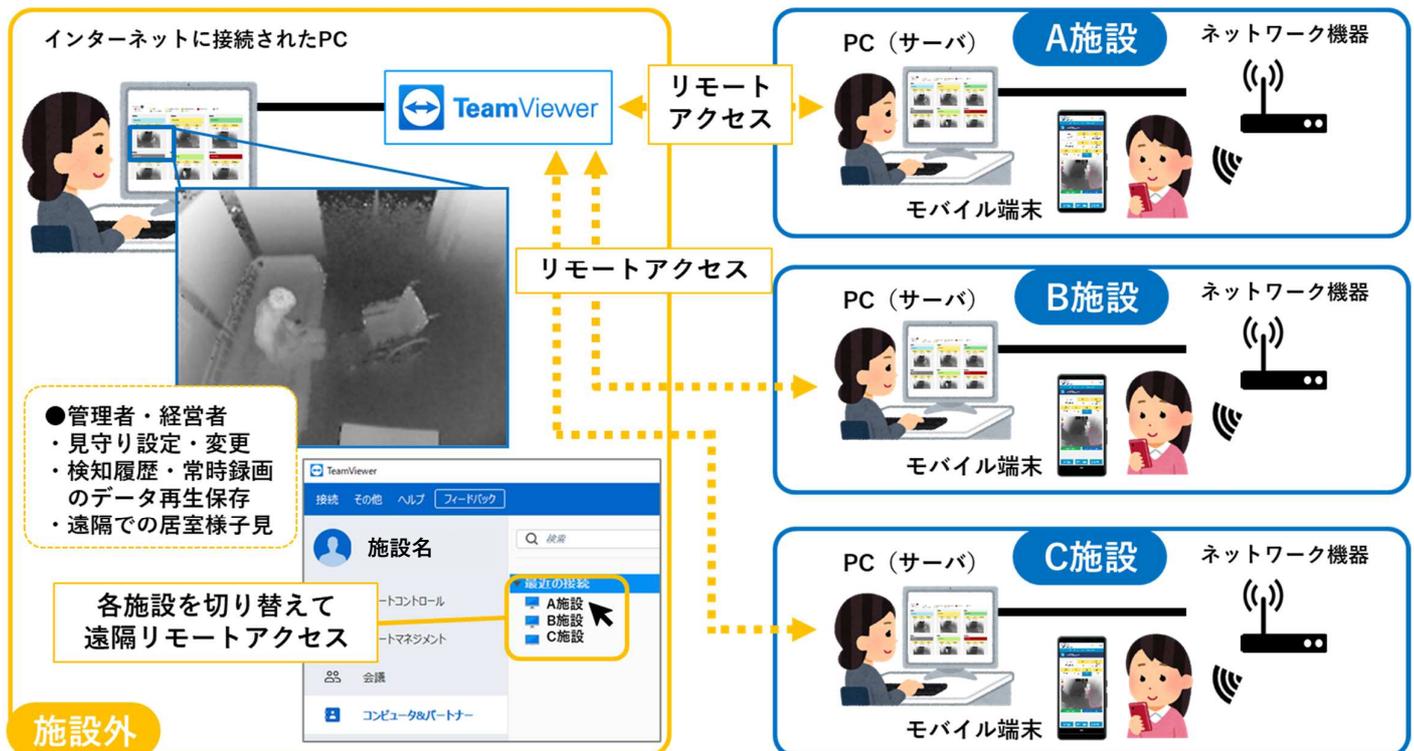
遠隔リモートアクセスでのサポート、訪問やzoom等で勉強会を実施し、
運用上の課題・疑問点に対し運用のサポートも行います。



© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

リモートアクセスサービス

インターネットに接続された外部のPC・タブレット端末等からリモートアクセスサービス  を
使用することで、施設内のサーバーに安全アクセスすることができ、施設外から複数の施設様の様々な情報を
把握・管理することができます。



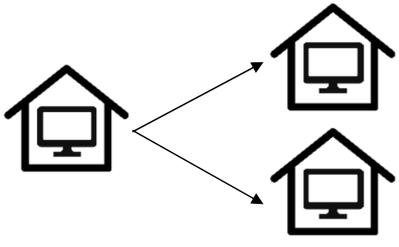
© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

TeamViewerを活用して、施設外から複数の施設様の様々情報を把握・管理することができる「基本アクセスサービス」をベースに、追加オプションサービスで導入後の運用をサポートします。

リモートアクセスサービス 有償

基本料金

TeamViewerを用いた各施設の見守りシステムへの基本アクセス



1施設毎に1,000円/月
※サーバ1台毎に料金が発生いたします

オプション

各センサー／サーバ設定確認・調整サービス
設定の確認や調整を弊社へご依頼頂けるサービスです。ベッドの位置変更した場合や、より検知の精度を高めるためには、設定の確認や調整を行う必要があります。

データの定期バックアップサービス
検知動画や常時録画等のデータを、定期的にバックアップいたします。バックアップしたデータはSSD等の記録メディアに保存し提供いたします。

台数により変動 ※

※価格については、別途お問い合わせください。

© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

保守サービス

データアクセス 無償

検知履歴、常時録画、ピボット分析データの閲覧および保存 ※データ使用权は貴社と弊社



保守メンテナンスサービス 無償

標準保証：1年間／延長保証契約時：5年間（保証対象：IRセンサー、生体センサー、ソフトウェア、オプション連携ソフトウェア）
※リモートアクセスの可否によって対応完了までの所要時間が変わります。ただし、保守内容や費用に違いはありません。

	リモートアクセス可能	リモートアクセス不可
機器故障対応	障害切り分け後、オンサイト／センドバックによるの機器交換	
ソフトウェア不具合対応	リモートにて復旧作業可能な場合あり	オンサイト／センドバック
ソフトパッケージのバージョンアップ	リモートにて対応	オンサイト／センドバック
システムの定期バックアップサービス	リモートにて対応	センドバック

※1 オンサイトとは、お客様先へ弊社または保守会社が訪問し、現地にてサポートを行うサービスです。
※2 センドバックとは、故障製品と交換機器を送り合い、状況に応じてサポートを行うサービスです。

<保証期間>



<保証対象>

見守りセンサー、生体センサー、A.I.Viewlife専用ソフトウェア、オプション連携ソフトウェア

<主な保証内容>

1. 上記対象製品故障時のセンドバック※1またはオンサイト※2 対応※3
2. A.I.Viewlife専用ソフトウェアのバージョンアップ ※施設様が希望された場合のみ
3. 遠隔サポートサービス (条件あり※3)

※1 センドバック対応とは、故障製品と交換機器を送り合い、原因調査した後に状況に応じてサポートを行います。
 ※2 オンサイト対応とは、障害切り分けを行った上、現地に保守技術者を派遣し、障害復旧に必要な作業を行います。
 ※3 連絡を受けてから、3営業日以内の発送・日程調整（遠方は別途交通費が必要となる場合がございます。）
 ※4 外部ネットワークアクセスが許可されている施設様のみ可能なサービスとなります。



© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

導入イメージ：機器構成と概算費用イメージ

A.I.Viewlife生体センサー連動版
[定価43万] × 1台



A.I.Viewlifeシステム導入セット (生体センサー連動版)

[推奨定価]
= 約160万
(作業費/サポート費込、税別)

A.I.Viewlife生体センサー連動版
[定価43万] × 10台



A.I.Viewlifeシステム導入セット (生体センサー連動版)

[推奨定価]
= 約600万
(作業費/サポート費込、税別)

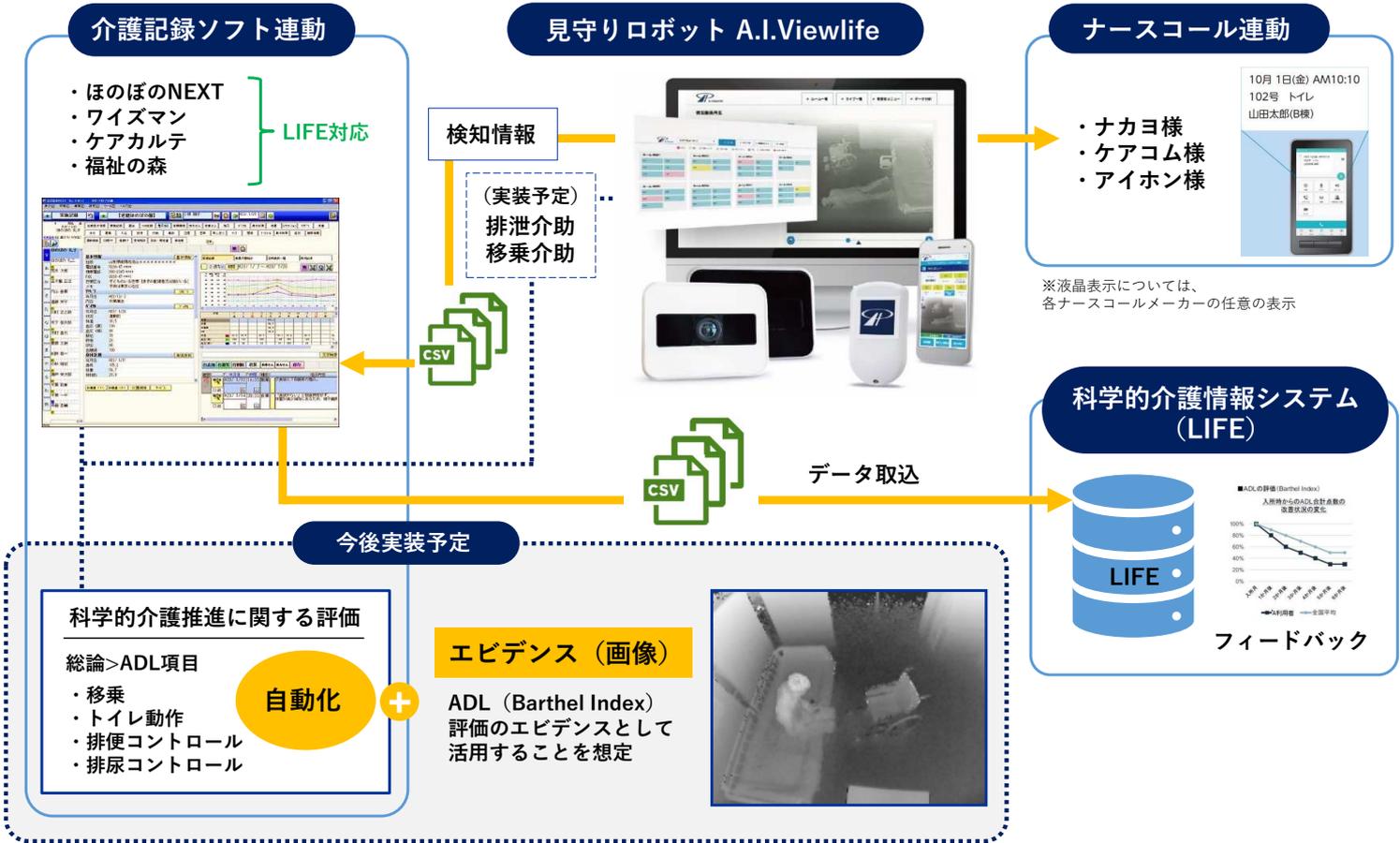
A.I.Viewlife生体センサー連動版
[定価43万] × 20台



A.I.Viewlifeシステム導入セット (生体センサー連動版)

[推奨定価]
= 約1000万
(作業費/サポート費込、税別)

※ 上記価格は市場販売価格ではございません。販売代理店等により提示される御見積書にて、ご確認をお願いします。
 ※ 上記費用には、4年延長保守費、NW工事費、介護ソフト連携ソフトウェア・ナースコール連動ソフトウェア費は含まれておりません。
 ※ ナースコール連動メーカー：アイホン(Vi-nurse) / ケアコム / ナカヨ
 ※ 介護ソフト連携メーカー等：ほのぼの / ワイズマン / 福祉の森 / ケアカルテ(進行中)



© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved

補助金活用

	対象事業	対象	補助上限額	補助率	補助対象経費の3/4の要件
介護ロボット導入支援	介護ロボット		見守り機器 30万円/台	3/4 又は 1/2 * 右記要件を満たす場合は3/4	○ 少なくとも見守りセンサー、インカム等ICT機器、介護記録ソフトを活用し、 従前の介護職員等を人員体制の効率化を行う ことを予定していること。 ○ 利用者のケアの質の維持・向上や職員の休憩時間の確保等の負担軽減 に資する取組を行うことを予定していること。
	通信環境整備		750万円/ 事業所		

	対象経費	介護ソフト連携メーカー	補助率	補助対象経費の3/4の要件
ICT機器導入支援	タブレット端末・スマートフォン等ハードウェア、ソフトウェア等	ほのぼの・ワイズマン 福祉の森・ケアカルテ	3/4 又は 1/2 * 右記要件を満たす場合は3/4	○ LIFE にデータを提供している又は提供を予定していること ○ 事業所内・事業所間で居宅サービス計画書等のデータ連携を行っている又は行うことを予定していること。

* 補助率・補助額については都道府県の裁量により設定されるため、各自治体にご確認ください。

<活用例>



* 上記金額は弊社指定の施工会社による概算見積です。* 現地調査等により、上記概算見積から変更となる可能性があります。

© A.I.Viewlife co Ltd. 2021. All rights reserved